



成人としての第一歩



平成30年大津町成人式が1月7日に、町生涯学習センターの文化ホールで開かれ、新成人の門出を祝いました。

今年、新成人を迎えたのは平成9年4月2日から平成10年4月1日までに生まれた375人です。式開始前から会場には多くの晴れ着姿の新成人が集まり、久しぶりの再会を喜びあっていました。

式は新成人の一人、大津太鼓清流会に所属する袴姿の坂本幸馬さんが大迫力の太鼓の演奏でオープニングを飾りました。

主催者、家入町長は「新春のよき日に成人を迎えられました輝かしい皆さんに心よりお祝いを申し上げます。『成人』とは大人として権利や義務が発生します。責任も生じますが、自らの夢を叶えるために改めて意識して頑張ってもらいたいと思います。また、周囲への感謝の気持ちを忘れずにこれからを過ごしてください」とあいさつ。

また、桐原町議会議長や坂本衆議院議員などの来賓の皆さんから

も新成人に対しての激励メッセージが送られました。

「交通安全宣言」は新成人を代表して野間口美咲さんが悲惨な交通事故を起こさないための交通安全宣言をしました。

「二十歳の誓い」では佐藤祐大さんが「無事に成人式を迎えることができたのは、これまで無償の愛を注いでくれた家族や、笑いあい励ましあえる友人、熱心に指導してくれた先生、優しい声をかけてくれた先輩など、皆さんのおかげです。これからの人生、更にくさんの出会いが待っています。これまでの出会いに感謝し、大津町の発展に貢献できるような大人になりたい」と力強く誓いの言葉を述べました。

また、式の終盤には当時の大津中、大津北中の恩師も駆けつけ、新成人のためにお祝いの言葉を送りました。その後、実行委員会が製作したそれぞれの学校の思



い出のビデオ上映では、中学時代の懐かしい映像に、笑い声が響いていました。

式の最後には実行委員長の桐原航平さんの「閉式の言葉」で締めくくられました。

閉式後も会場内外のあちらこちらで再会を喜び合う声や、記念撮影をするカメラのシャッター音が鳴り、中学校時代の思い出と近況を報告しあう声がいつまでも聞こえていました。



1成人式実行委員会の皆さん2久しぶりの再会に話がつきない新成人3「交通安全宣言」を宣言する野間口美咲さん4「二十歳の誓い」を行う佐藤祐大さん5中学時代の恩師たちが登場すると会場内からは「懐かしい」と声があがる6恩師たちの言葉に中学時代を思い出し笑い声が響く7新成人に配られた記念品 実行委員会がデザインした爪きりやタオルのほか(株)集英社から人気漫画「ONE PIECE」のクリアファイルと県出身の同漫画作者の尾田栄一郎氏のメッセージカードなどが配布されました



迷ったら
まず挑戦する

成人式実行委員会 委員長
きりはらこうへい
桐原航平さん(杉水)

成人式を実施するにあたり協力していただいたすべての皆さんと、今まで私たちを育ててくれた保護者の皆さんに感謝しています。

こうして成人式を無事に迎えることができ、成人式実行委員長という大役を預かるにあたり、私はここでひとつの目標を立てました。それは「迷ったら挑戦してみる」ことです。

私はこれまで、未経験なこと、自分が苦手なことを無意識のうちに避けていました。

しかし、この機会に変わります。なぜなら、苦勞の先にある貴重な成長の機会を失ってしまう可能性に気付いたからです。

そのことに気付けたもの、成人式実行委員会としての準備や、社会人として働く中で、たくさんの人と関わり、私自身が少しずつ成長できているからだと思えます。

これまでの20年間を支えてくれた人々への感謝を胸に抱き、私も誰かを支えられる人間になるために、これからも挑戦を続けることを新成人375人と一緒に誓います。

新成人に将来の夢や目標をきいてみました



高木彩花さん(大津)
社会貢献をする！を目標に頑張ります。



保々光耀さん(陣内)
縁を大切に生きていきたいです。



洞田眞麻友さん(引水)
自分を磨いてもっと素敵な女性になる。



三池優也さん(高尾野)
国家試験合格に向けて頑張ります！！



桐原ちひろさん(室)
今のうちに旅行でいけるところにたくさん行きたいです。



梅田侑希さん(杉水)
国際関係の仕事につけるように英米学科で頑張ります。



相馬天使さん(美咲野)
これからも挑戦をします。



井彩花さん(室)
自分のしたい仕事ができるよう頑張ります。



西淳平さん(大津)
大津中の吹奏楽部を全国大会に出場させる。

